

結果の概要

～平成23年11月分～

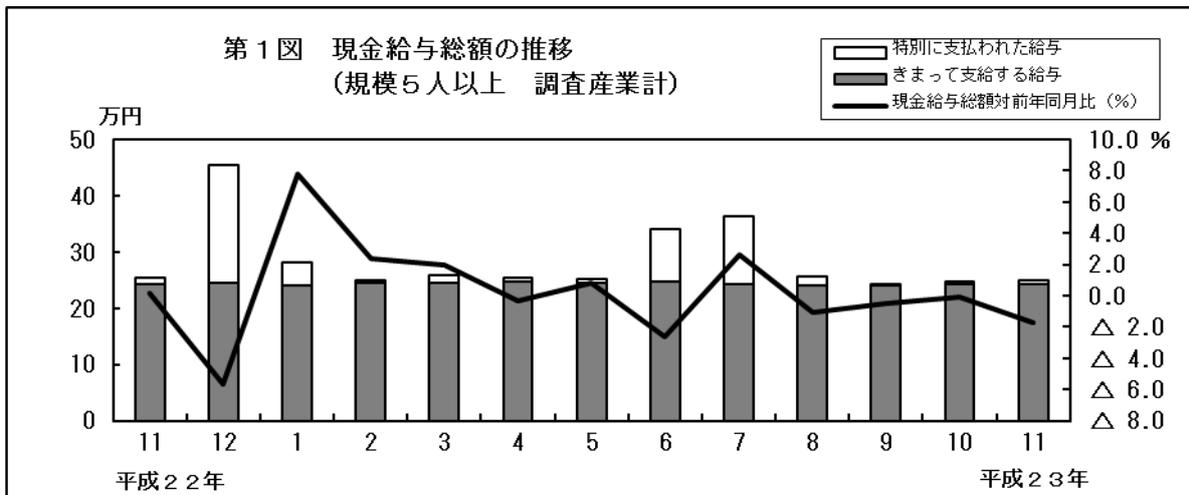
1 賃金の動き

11月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、250,287円となり、その指数は対前年同月比1.7%減（規模30人以上では、277,594円、1.6%減）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、243,050円、対前年同月比は0.1%増（規模30人以上では、266,840円、0.6%増）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、226,865円、対前年同月比は0.9%増（規模30人以上では、246,765円、1.6%増）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、339,002円（規模30人以上では、364,085円）、パートタイム労働者は、93,050円（規模30人以上では、102,612円）であった。（表20・21表）



2 労働時間の動き

11月分の調査産業計の月間総実労働時間は、141.8時間、対前年同月比は0.7%減（規模30人以上では、144.6時間、2.2%減）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.4時間、対前年同月比は12.2%減（規模30人以上では、10.6時間、13.1%減）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、14.1時間、5.3%増（規模30人以上では、14.4時間、1.5%増）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、171.4時間（規模30人以上では、168.7時間）、パートタイム労働者は、89.3時間（規模30人以上では、95.8時間）であった。（表20・21表）

